

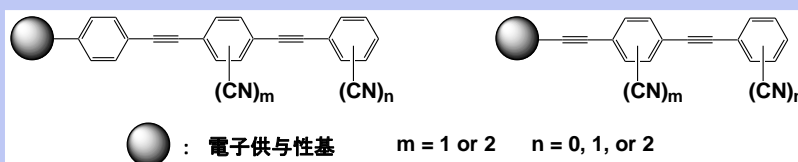


## 新規オリゴ(フェニレンエチニレン)発光体の開発

キーワード ドナー・アクセプター修飾、高発光効率、全可視領域発光、オプトエレクトロニクス材料

研究内容の概要: 全可視領域で高い発光効率を示す有機発光体の合成に成功した。有機EL素子をはじめとする各種オプトエレクトロニクス材料として有用であるばかりでなく、バイオセンサーなどにも適用できる。

### 新規発光体の構造



電子供与性基置換ポリシアノπ共役系化合物群

### 新規発光体の発光特性



特長／効果

- ドナー(電子供与基)およびアクセプター(電子吸引基)の導入により短いπ共役系で全可視領域発光が得られる。
- 溶液中でもポリマー薄膜中でも高い発光効率(70%以上)を示す。
- 比較的簡単な合成経路および精製法で高純度なものが得られる。

利用／用途

- 有機EL素子
- 有機トランジスタ
- 有機太陽電池
- バイオセンサー

### 知的財産権等情報

特許出願	特願 2008-52688
論文等	10 編

理工学部      理学科      山口 仁宏 他2名

URL: <https://www.kindai.ac.jp/science-engineering/>

連絡先: 近畿大学 リエゾンセンター(KLC)

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1

E-mail: [klc@kindai.ac.jp](mailto:klc@kindai.ac.jp)

TEL:06-4307-3099 FAX:06-6721-2356

URL: <http://www.kindai.ac.jp/liaison>